

拝啓 早春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度のラグビー部の全国大会出場に際しまして多くの皆様より多大なるご寄付、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年12月27日より東大阪市花園ラグビー場にて行われました第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会では、1回戦、和歌山県代表の和歌山工業高校と対戦し、[22-14]で念願の花園初勝利を挙げる事ができました。また、2回戦、高知県代表の土佐塾高等学校との戦いでは、終了間際まで攻め続け劇的な同点トライを決め[12-12]、抽選の結果、本県勢では21年ぶりとなる3回戦出場を果たしました。3回戦は、優勝候補とされた福岡県代表の東福岡高等学校と対戦し、[5-101]と点数差はありましたが、強豪相手に最後まで諦めない気持ちで、チームが一丸となりプレイすることで執念のワントライを決めてくれました。全国に郡山北工生の意地と誇りを轟かせてくれました。また、応援していただいている郷土“ふくしま”の皆様にも感動を与えてくれたものと確信しております。

念願の全国大会での勝利という目標を達成したばかりでなく、全国16強入りを果たし、選手達は見事に私達の期待に応えてくれました。また、この夢の大舞台で試合を楽しみながら、全力で挑み戦いラグビー部の応援横断幕に掲げた「夢は叶う」を実現してくれました。

この度の後援会活動にあたり、多くの皆様から多大なるご支援をいただき誠にありがとうございました。本活動の収支決算につきましては、同封の「郡山北工全国大会後援会だより」にてご報告させていただきます。

皆様方から頂きました温かいご支援とご協力につきまして、学校関係者、保護者一同、心より御礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご協力と叱咤激励を賜ります様お願いを申し上げ御礼の言葉とさせていただきます。

末筆ながら、皆様方の益々のご健勝と今後のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

平成30年3月吉日

福島県立郡山北工業高等学校全国大会出場後援会

会長・同窓会会長	古川 弘
父母と教師の会会長	小林 紳治
生徒会部活動後援会会長	宗像 良和
北工後援会会長	宗像 勇吉
ラグビー部OB会会長	小幡 孝
ラグビー部保護者会会長	後藤 彩
福島県立郡山北工業高等学校長	澁谷 栄一

連絡先 〒963-8052

福島県郡山市八山田二丁目224番地

福島県立郡山北工業高等学校

教頭 荒川 俊一

電話 (024) 932-1199



郡山北工全国大会出場後援会だより

編集・発行/福島県立郡山北工業高等学校全国大会出場後援会

募金 随時受付中

郵便振替口座記号番号
02290-8-120297
郵便振替口座加入者名
郡山北工業高等学校全国大会出場後援会

ラグビー部 花園16強入り 3年連続3度目出場 県勢21年ぶり3回戦進出

和歌山工戦後半26分、佐々木が中央付近から独走し、飛び込んでトライを決める。12月28日、東大阪花園ラグビー場



全国後援会 今年も支援 募金6百万円超 選手派遣費に

郡山北工業高校ラグビー部は、年末年始にかけて開催された第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会に3年連続3度目の出場を果たし、みごと3回戦進出、ベスト16入りした。昨年11月には同窓会を中心に全国大会出場後援会が、昨年度一昨年度に続き組織され、同窓生や保護者らに募金協力を呼びかけた。寄せられた約635万円は選手派遣費などに充てられ、熱い支援が実を結ぶ形となった。

全国大会は、12月27日から1月8日まで東大阪市の花園ラグビー場で開かれた。大会は全国高校総体を兼ねて開かれ、各都道府県の代表校51校が出場した。本県代表の郡山北工は1勝1分け(抽選)で県勢としては21年ぶりの3回戦進出を果たし、16強入りした。

12月28日の1回戦は和歌山工業(和歌山代表)と対戦。4つのトライを決めるなどして、22-14(前半10-14、後半12-0)で念願の花園初勝利を上げた。

30日の2回戦は土佐塾(高知代表)と12-12(前半7-12、後半5-0)で引き分けたが、試合後の抽選で3回戦進出を決めた。

3回戦は元日、前年優勝の東福岡(福岡代表)と対戦し、5-10-1(前0-0-59、後半5-42)で敗れた。しかし、試合終了間際にトライを決め、強豪相手に一矢を報いた。

3年連続で花園の土を踏んだ主将の後藤陸さん(建築科3年)は「東福岡生らに感謝していた。健闘を讃えていた。同時に、支援を続けた全国大会後援会や、保護者、同窓生らに感謝していた。」

会場には北工生や保護者が駆け付け、「行け、行者、同部OB、教職員の声、北工」などと熱い声援を送った。初戦は約90人が大型バス3台で乗り込み、メガホンを手に選

保護者、OBら 会場で熱い声援

会場には北工生や保護者が駆け付け、「行け、行者、同部OB、教職員の声、北工」などと熱い声援を送った。初戦は約90人が大型バス3台で乗り込み、メガホンを手に選

寄付次々、募金目標達成

全国大会後援会では昨年未から募金活動を進め、同窓生や保護者、教職員らから募金を呼びかけていたが、このほど決算報告がまとまった。00万円を超え、約635万円を達成した。後援会では「募金活動中、地域の方々や地元企業、同窓生など、多くの方々よりご協賛をいただき、『初勝利や初トライ』への祈念メッセージと、経済情勢の厳しい中、温かなご声援も頂戴した。がら、北工を支援しよう、初戦突破のみならず、3回戦進出への大きな励みとなった」と謝意を示していた。



和歌山工戦で客席から応援する保護者や北工生ら。12月28日、花園ラグビー場

ご支援への御礼の言葉

福島県立郡山北工業高等学校全国大会出場後援会
会長 古川 弘 (同窓会長)

早春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。この度は、第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会出場にあたり、多くの皆様より多大なるご寄付、ご支援を賜り誠にありがとうございます。全国16強入りを果たし、選手達はラグビーの聖地である「東大阪花園ラグビー場」において、平成29年12月27日より平成30年1月1日まで行われました大会の結果は、1回戦、和歌山県代表の和歌山工業高等学校に22-14で念願の花園初勝利を挙げ、2回戦、高知県代表の土佐塾高等学校に12-12同点・抽選の結果、本県勢では21年ぶりとなる3回戦出場となり全国ベスト16入りを果たしました。3回戦は優勝候補である福岡県代表の東福岡高等学校と対戦し5-10-1

御礼のごあいさつ

福島県立郡山北工業高等学校
校長 澁谷 栄一

日頃より、郡山北工業高等学校の教育活動に対しご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたびの第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会出場に際しましては、温かいご声援、ご支援を頂き誠にありがとうございました。多くの皆様のご支援のお陰で、本校ラグビー部は日頃の練習の成果を十分に発揮し、目標としていた花園での一勝を勝ち取ることができました。更に、福島県勢としては21年振りとなる3回戦進出を果たし、「ふくしま」の名を全国に轟



県大会3連覇し、表彰式後に花園出場を喜ぶラグビー部員。11月11日、いわき市いわきグリーンフィールド(全写真提供 郡山北工報道委員会・写真部)

平成29年度全国大会出場後援会 決算報告 (平成30年2月13日現在)

収入	募金総額	6,356,188円
	その他	7,791,044円
支出	選手派遣費	6,643,793円
	応援費	4,176,514円
	事務費	4,404,820円
差引残高		2,922,105円

(うち、250万円は北工後援会基金へ積立)